



FlexRelease CX

サービスクイックガイド 〈システム概要編〉

-
- 1 FlexRelease CX システムについて
 - 2 印刷文書の送信
 - 3 印刷文書の印刷
 - 4 FlexRelease CX システム利用や印刷文書の管理
-

■ はじめに

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
この使用説明書は、製品の正しい使い方や使用上の注意について記載してあります。ご使用前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。

株式会社リコー

使用説明書の分冊構成

目的に応じて、必要な使用説明書（PDF／HTML）をお読みください。

FlexRelease CX スタートガイド<サービス利用準備編>

管理者および一般ユーザー向けのスタートガイドです。サービス利用開始に必要な準備を説明しています。

FlexRelease CX サービスクイックガイド<システム概要編>（本書）

管理者および一般ユーザー向けのクイックガイドです。FlexRelease CXシステムの概要を説明しています。

FlexRelease CX 使用説明書<ポートモニター編>

管理者および一般ユーザー向けの使用説明書です。FlexRelease CX専用ポートモニターのインストール／アンインストールおよび専用ポートの設定／削除の方法と、専用ポートを設定したプリンタードライバーを使って印刷文書を送信する方法を説明しています。

FlexRelease CX 使用説明書<iOSアプリケーション編>

一般ユーザー向けの使用説明書です。FlexRelease CX専用iOSアプリケーションを使って、iPhoneやiPadから印刷文書をアップロード／管理する方法を説明しています。

FlexRelease CX 使用説明書<FlexRelease CXセンターユーザー編>*

一般ユーザー向けの使用説明書です。FlexRelease CXセンターを使って、印刷文書をアップロード／管理する方法を説明しています。

FlexRelease CX 使用説明書<FlexRelease CXセンター管理者編>*

管理者向けの使用説明書です。FlexRelease CXセンターを使って、FlexRelease CXのサーバーに蓄積されている印刷文書の保存期間やFlexRelease CXシステムに登録されている機器情報を管理する方法を説明しています。

FlexRelease CX 使用説明書<FlexRelease CX Embedded簡易マニュアル編>

一般ユーザー向けの簡易マニュアルです。FlexRelease CX Embeddedを使ってFlexRelease CXシステムにログインしログアウトする方法と、機器の操作画面を使って印刷文書を印刷／削除する方法を説明しています。

FlexRelease CX 使用説明書<FlexRelease CX Embeddedユーザー編>

一般ユーザー向けの使用説明書です。FlexRelease CX Embeddedを使ってFlexRelease CXシステムにログインしログアウトする方法と、機器の操作画面を使って印刷文書を印刷／削除する方法を説明しています。

FlexRelease CX 使用説明書<FlexRelease CX Embedded管理者編>

管理者向けの使用説明書です。FlexRelease CX Embedded 管理ツールを使って、FlexRelease CX Embeddedを設定／管理する方法を説明しています。

* HTML形式

↓ 補足

- HTML形式の使用説明書はWebブラウザでご覧になれます。
- PDF形式の使用説明書をご覧になるには、Adobe Acrobat ReaderもしくはAdobe Readerが必要です。

この本の読みかた

FlexRelease CXシステムをよくご理解いただくため、必ず本書を最後までお読みください。

マークについて

本書で使われているマークには次のような意味があります。

★ 重要

操作するときに注意していただきたいことや、制限事項などを説明しています。必ずお読みください。

↓ 補足

知っておくと便利な情報や、補足的な操作方法などを説明しています。

E 参照

参照先を示します。

[]

画面の項目やボタンの名称を示します。

『 』

ほかの使用説明書に詳しい説明があるときは、使用説明書のタイトルを示します。

おことわり

- 大切な文書やデータは必ずコピーまたはバックアップしてください。お客様が操作をミスしたり本製品に異常が生じた場合、文書やデータが消失することがあります。また、コンピューターウイルス、ワーム、その他の有害なソフトウェア等に対しては、お客様の責任で必ず予防措置を講じてください。
- お客様が本製品を使用して作成した文書やデータに関し、当社は一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。
- 本製品の故障による損害、文書やデータの消失による損害、その他本製品の使用により生じた損害について、当社は一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。
- 機械の改良変更等により、本書のイラストや記載事項とおお客様の機械とが一部異なる場合がありますのでご了承ください。
- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の一部、または全部を無断で複写、複製、改変、引用、転載することはできません。
- 本製品および使用説明書を運用した結果の影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。

商標

「Embedded Software Architecture」、FlexRelease CX[®]は、株式会社リコーの商標または登録商標です。

Adobe[®]、Acrobat[®]およびReader[®]は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の各国での登録商標です。

Microsoft[®]、Windows[®]、Internet Explorer[®]、Excel[®]、PowerPoint[®]は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

iPhone[®]、iPad[®]、Apple Store[®]は、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。IOS[®]は、米国およびその他の国におけるCisco社の登録商標です。

その他の会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

本書の説明および所有者の権利のために使用されます。この使用によって所有者の権利を侵害するものではありません。

目次

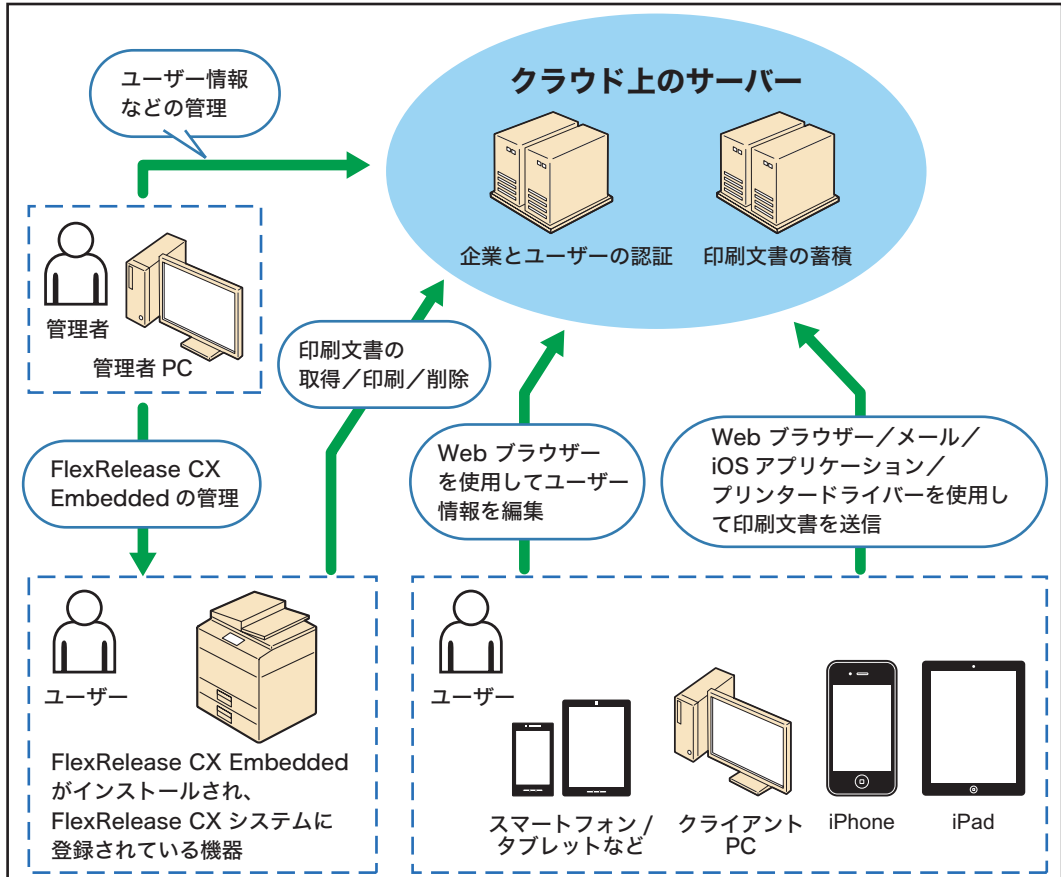
使用説明書の分冊構成	1
この本の読みかた	2
マークについて	2
おことわり	3
商標	4
<hr/>	
1. FlexRelease CXシステムについて	
FlexRelease CXシステムとは	6
<hr/>	
2. 印刷文書の送信	
印刷文書の送信方法	8
Webブラウザを使ってアップロードする	8
iOSアプリケーションを使ってアップロードする	8
プリンタードライバーを使って送信する	9
メールで送信する	9
<hr/>	
3. 印刷文書の印刷	
印刷文書の印刷方法	10
<hr/>	
4. FlexRelease CXシステム利用や印刷文書の管理	
FlexRelease CXシステム利用／印刷文書の管理方法	11
Webブラウザを使って管理する（FlexRelease CXセンター／FlexRelease CX Embedded管理ツール）	11
機器にインストールされているFlexRelease CX Embeddedを使って管理する	12
FlexRelease CX専用のiOSアプリケーションを使って管理する	12

1. FlexRelease CXシステムについて

1

FlexRelease CXシステムとは

FlexRelease CXシステムを使うと、クラウド上のサーバーを利用して印刷できます。



CPC001

- サービス契約すると、クラウド上に印刷文書蓄積サーバーと認証システム的环境が設定されます。自社サーバー（認証サーバーやプリントサーバーなど）の設置が不要なため、管理コストを削減できます。
- FlexRelease CXシステムは、インターネット環境を利用してFlexRelease CXのサーバーに印刷文書を送信します。インターネットに接続可能であれば、外出先からも印刷文書をFlexRelease CXシステムのサーバーに送信できます。クライアントPCのほか、iPhone/iPadやスマートフォン/タブレットからも印刷文書を送信できます。

- FlexRelease CXのサーバーに蓄積されている印刷文書を印刷するには、FlexRelease CX Embeddedがインストールされている機器（FlexRelease CXシステムに登録されている機器）からFlexRelease CXシステムにログインします。
FlexRelease CXシステムにログインすると、ログインユーザーが送信した印刷文書だけがリスト表示され、印刷または削除できます。第三者のデータアクセスによる情報漏えいを防止できるほか、印刷の実行前に印刷文書リストを確認し不要な印刷文書を削除することで無駄な印刷を防止できます。
- FlexRelease CXのサーバーに蓄積されている印刷文書は、FlexRelease CXシステムに登録されているどの機器からでも印刷できます。
- ユーザーは、機器にインストールされているFlexRelease CX EmbeddedやWebブラウザ、FlexRelease CX専用のiOSアプリケーション（iPhone/iPad）を使って、FlexRelease CXのサーバーに蓄積されている印刷文書を管理できます。また、Webブラウザを使って、自分のユーザー情報を編集できます。
- 管理者は、Webブラウザを使って、FlexRelease CXシステムに登録されているユーザー情報/機器情報を管理できます。また、機器にインストールされているFlexRelease CX Embeddedを管理できます。
- FlexRelease CXシステムへのログインはクラウドサービス共通ポータル「start.ricoh」で行います。
「start.ricoh」は、クラウドサービスを開発/提供するプラットフォームを統合し、1つのIDで複数のサービスを提供します。
「start.ricoh」にログイン後、FlexRelease CXシステムを開始し、ユーザー情報/企業情報（テナント情報）を管理できます。

↓ 補足

- 印刷文書の送信方法の詳細については、「2. 印刷文書の送信」（→P.8）を参照してください。
- 印刷文書の印刷方法については、「3. 印刷文書の印刷」（→P.10）を参照してください。
- 印刷文書やFlexRelease CXシステム利用の管理方法については、「4. FlexRelease CXシステム利用や印刷文書の管理」（→P.11）を参照してください。

2. 印刷文書の送信

印刷文書の送信方法

印刷文書は、以下の方法でFlexRelease CXのサーバーに送信できます。

2

- Webブラウザを使って印刷文書をアップロードする
- FlexRelease CX専用iOSアプリケーションを使って、iPhone/iPadから印刷文書をアップロードする
- クライアント PC にインストールされているプリンタードライバーを使って印刷文書を送信する（Windowsのみ）
- 印刷文書をメールに添付して、印刷文書送信専用メールアドレス宛てに送信する

目 参照

- P.8 「Webブラウザを使ってアップロードする」
- P.8 「iOSアプリケーションを使ってアップロードする」
- P.9 「プリンタードライバーを使って送信する」
- P.9 「メールで送信する」

Webブラウザを使ってアップロードする

WebブラウザでFlexRelease CXセンターのURLにアクセスし、ユーザー名とパスワードを使ってFlexRelease CXシステムにログインします。
[ファイルのアップロード] 画面で印刷文書と印刷条件を指定してFlexRelease CXのサーバーに印刷文書をアップロードします。

↓ 補足

- FlexRelease CXセンターの使用方法については、『FlexRelease CX 使用説明書<FlexRelease CXセンターユーザー編>』を参照してください。

iOSアプリケーションを使ってアップロードする

FlexRelease CX専用のiOSアプリケーションをインストールすると、iPhoneやiPadからFlexRelease CXのサーバーに印刷文書をアップロードできます。
iOSアプリケーションはアップルストアからダウンロードできます。

FlexRelease CX専用のiOSアプリケーションを使用するには、以下の動作環境が必要です。

対応OS：	iOS 4.3.5、iOS 5.0.1、iOS 5.1.1、iOS 6.0.1、iOS 6.1.3
対応モデル：	iPhone4、iPhone4S、iPhone5 iPad、iPad2、iPad（第3世代）、iPad（第4世代）、iPad mini

↓ 補足

- FlexRelease CX専用のiOSアプリケーションは、日本語／英語／ドイツ語／フランス語／スペイン語／オランダ語／イタリア語に対応しています。対応言語以外のときは、英語で表示されます。
- FlexRelease CX専用のiOSアプリケーションの使用方法については、『FlexRelease CX 使用説明書<iOSアプリケーション編>』を参照してください。
- 最新の動作環境については、FlexRelease CXのサイトを参照してください。

プリンタードライバーを使って送信する

クライアントPC (Windows) にFlexRelease CX専用のプリンタードライバーとポートモニターをインストールすると、クライアントPC上で使用するアプリケーションの印刷操作で印刷文書をFlexRelease CXのサーバーに送信できます。

↓ 補足

- FlexRelease CX専用のプリンタードライバーとポートモニターをインストールし、プリンタードライバーを使って印刷文書を送信する方法については、『FlexRelease CX 使用説明書<ポートモニター編>』を参照してください。

メールで送信する

サービス契約すると、印刷文書送信専用メールアドレスが発行されます。メールに印刷文書を添付して印刷文書送信専用メールアドレス宛てに送信すると、添付した印刷文書がFlexRelease CXのサーバーに送信されます。メールで送信した印刷文書に適用する印刷設定は、FlexRelease CXセンターで設定できません。

↓ 補足

- 印刷文書をメールで送信する方法およびメール送信した印刷文書に適用する印刷条件を設定する方法については、『FlexRelease CX 使用説明書<FlexRelease CXセンターユーザー編>』を参照してください。

3. 印刷文書の印刷

印刷文書の印刷方法

FlexRelease CXシステムで印刷文書を印刷するには、インターネットに接続可能な機器にFlexRelease CX Embedded（FlexRelease CX専用のEmbedded Software Architecture*）をインストールし、あらかじめFlexRelease CXシステムに機器を登録しておく必要があります。

3

ユーザーは、機器の操作画面に表示されるFlexRelease CX Embeddedからユーザー名とパスワードを使ってFlexRelease CXシステムにログインします。

FlexRelease CXシステムにログインすると、ログインユーザーが送信した印刷文書がリスト表示されます。ユーザーは、リストから印刷文書を選択して印刷します。

FlexRelease CXのサーバーに蓄積されている印刷文書は、FlexRelease CX Embeddedの画面で印刷設定を変更して印刷することもできます。

* 機器にインストールして使用するアプリケーション

↓ 補足

- FlexRelease CX Embeddedのインストールについては、サービス窓口にお問い合わせください。
- FlexRelease CX Embeddedを設定／管理する方法については、『FlexRelease CX 使用説明書<FlexRelease CX Embedded管理者編>』を参照してください。
- FlexRelease CX Embeddedの操作方法については、『FlexRelease CX 使用説明書<FlexRelease CX Embedded簡易マニュアル編>』および『FlexRelease CX 使用説明書<FlexRelease CX Embeddedユーザー編>』を参照してください。

4. FlexRelease CXシステム利用や印刷文書の管理

FlexRelease CXシステム利用／印刷文書の管理方法

FlexRelease CXシステムに登録されている機器情報および機器にインストールされているFlexRelease CX Embeddedや、FlexRelease CXのサーバーに蓄積されている印刷文書は、以下を使用して管理できます。

<機器情報の管理>

- Webブラウザを使ってアクセスするFlexRelease CXセンター

<FlexRelease CX Embeddedの管理>

- Webブラウザを使ってアクセスするFlexRelease CX Embedded管理ツール

<印刷文書の管理>

- Webブラウザを使ってアクセスするFlexRelease CXセンター
- 機器にインストールされているFlexRelease CX Embedded
- iPhone／iPadにインストールされているFlexRelease CX専用iOSアプリケーション

目 参照

- P.11 「Webブラウザを使って管理する（FlexRelease CXセンター／FlexRelease CX Embedded管理ツール）」
- P.12 「機器にインストールされているFlexRelease CX Embeddedを使って管理する」
- P.12 「FlexRelease CX専用のiOSアプリケーションを使って管理する」

Webブラウザを使って管理する（FlexRelease CXセンター／FlexRelease CX Embedded管理ツール）

ユーザーは、クラウドサービス共通ポータル「start.ricoh」のURLにアクセスし、ユーザー名とパスワードを使ってログインします。FlexRelease CXシステムのアイコンをクリックすると、FlexRelease CXのサーバーに蓄積されている印刷文書を参照および削除できます。

管理者は、FlexRelease CXセンターを使って、FlexRelease CXシステムに登録されている機器情報を管理できます。

また、Webブラウザを使ってFlexRelease CX Embedded管理ツールにアクセスすると、機器にインストールされているFlexRelease CX Embeddedを設定／管理できます。

↓ 補足

- FlexRelease CXセンターを使ってFlexRelease CXのサーバーに蓄積されている印刷文書を参照／削除する方法については、『FlexRelease CX 使用説明書<FlexRelease CXセンターユーザー編>』を参照してください。
- FlexRelease CXセンターを使って機器情報を管理する方法については、『FlexRelease CX 使用説明書<FlexRelease CXセンター管理者編>』を参照してください。
- FlexRelease CX Embedded管理ツールを使ってFlexRelease CX Embeddedを管理する方法については、『FlexRelease CX 使用説明書<FlexRelease CX Embedded管理者編>』を参照してください。

4

機器にインストールされているFlexRelease CX Embeddedを使って管理する

ユーザーは、機器にインストールされているFlexRelease CX Embeddedからユーザー名とパスワードを使ってFlexRelease CXシステムにログインし、FlexRelease CXのサーバーに蓄積されている印刷文書を参照／印刷／削除できます。

↓ 補足

- FlexRelease CX Embeddedを使ってFlexRelease CXのサーバーに蓄積されている印刷文書を参照／印刷／削除する方法については、『FlexRelease CX 使用説明書<FlexRelease CX Embeddedユーザー編>』を参照してください。
- FlexRelease CX Embeddedのインストールについては、サービス窓口にお問い合わせください。

FlexRelease CX専用のiOSアプリケーションを使って管理する

FlexRelease CX専用のiOSアプリケーションをインストールすると、FlexRelease CXのサーバーに蓄積されている印刷文書をiPhoneやiPadから参照／削除できます。

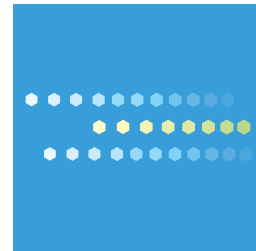
↓ 補足

- FlexRelease CX専用のiOSアプリケーションのインストールについては、「iOSアプリケーションを使ってアップロードする」(→P.8)を参照してください。
- FlexRelease CXのサーバーに蓄積されている印刷文書をFlexRelease CX専用のiOSアプリケーションを使って参照／削除する方法については、『FlexRelease CX 使用説明書<iOSアプリケーション編>』を参照してください。

株式会社 リコー

東京都中央区銀座8-13-1 リコービル 〒104-8222

<http://www.ricoh.co.jp/>



FlexRelease CX サービススイッチングガイド 〈システム概要編〉

リコーは環境保全を経営の優先課題のひとつと考え、リサイクル推進にも注力しております。本製品には、新品と同一の当社品質基準に適合した、リサイクル部品を使用している場合があります。